

Racing Development
TRD

NEW STYLE ONE MAKE RALLY
Vitz challenge

Round.2
in
高山
8 Jun. 2008



新緑の飛騨路に50台のエントリー!
全日本ラリー グラベルコースに
ヴィッツチャレンジャーが挑戦!!



2008年6月8日(日)、新緑の飛騨路で「TRDヴィッツチャレンジRd.2 in 高山」が開催された。

Rd.1 in 長野から約1ヶ月のインターバルでの開催となる高山ラウンドのスタートは昨年と同じ「ほうのき平スキー場」。ここは乗鞍へのバス路線の基地ともなっており、週末は多くの観光客で賑わうスポットでもある。

今回はサプライズゲストとしてラリー界の名ドライバーである綾部 美津雄選手がClass1(1500ccオープンクラス)に参加。コドライバーとしてTRDヴィッツチャレンジ事務局の高杉哲也とクルーを組んだ。また、0カーは全日本ラリー-JN1.5クラスにヴィッツRSで参戦している天野/井上選手が勤め、ヴィッツチャレンジならではの企画で話題に花を添えた。

TRD Vitzchallenge
2008 Rd.2 in TAKAYAMA
Event data

- 主催
松本カースポーツクラブ(MCSC)
- 開催日
2008年6月8日(日)
- 開催エリア
岐阜県内
- スタート会場
ほうのき平スキー場駐車場
- サービスパーク
ほうのき平スキー場駐車場
- ゴール会場
丹生川文化ホール
- セクション数
2
- SS本数
5本
- SStータル距離
12.42km
- 総走行距離
約110km
- 参加台数
50台
Class 1 10台
Class 2 5台
Class 3 14台
Class 4 21台
- 完走台数
42台(不出走0台)
- 取材媒体
株式会社 ニュース出版
WRC PLUS 2008 (モータースポーツ誌)

株式会社 芸文社
ブレイドライブ (モータースポーツ誌)

いよいよスタート!

早朝から集まったエントラントは50台。学生から往年のラリーリストまで、今年も多種多彩な選手たちが群雄割拠する。今年の高山ラウンドのコース設定は、全日本ラリー選手権でも使用されているグラベルの林道(総距離約20km)を比較的安全的な箇所をショートSSで走行する。また、舗装SSでは最大約5.3kmの林道を使用するという本格的なラリー設定となった。



表彰式

雨という事前の天気予報が外れて梅雨の合間の好天に恵まれ、全5本のSSを走行したヴィッツチャレンジラリカーは高山市街に近い丹生川文化ホールへとゴール。さすがに8台のリタイヤ車両は出たものの、大きなトラブルもなく競技は無事終了した。

Class 1



Class 2



Kosei 賞



Wako's 賞



Class 4



オフィシャル賞



Class 3



今回初参加の方々



次戦「Rd.3 in 信州」は、7月13日(日) 長野県信州蓼科で開催いたします。